

2019年

1月24日(木) 開催(全3回)

ダイバーシティ推進リーダー・担当者対象

【組織】と【個人】の『壁』を乗り越え、『次の一步』を踏み出すための
ダイバーシティ推進トレーニング

この10年、日本社会における『ダイバーシティ』という言葉の認知度・浸透度の向上は目覚しいものがあります。同時に各企業におけるダイバーシティ推進の取り組み・推進体制も拡充し、10年前とは比較にならない程の進化を遂げています。しかしながら、2019年ならではの『今日的課題』が表出していることも事実です。

本講座では既に一定期間ダイバーシティ推進を担当しておられるリーダー・担当者の方から、新たに推進リーダー・担当者となられた方々まで、今一度、『推進の際に突き当たる(可能性がある)壁・障壁』の乗り越え方を共に学び、ご参加各々・各社が具体的な持ち帰りと明日からすぐ使える即効性のあるヒント・ノウハウを得られる内容となっております。ロールプレイやワーク、相互交流からぜひ『確かな学び』と『自社への持ち帰り』そして『自信』をつけて笑顔で研修を終えていただけるものと確信しております。熱意ある皆様のご参加、お待ちしております。

研修コーディネーター

(株)東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワークライフバランス研究グループ長兼主席コンサルタント



内閣府 内閣府地域働き方改革支援チーム 委員

渥美由喜氏

略歴: 1992年 東京大学法学部政治学科卒、(株)富士総合研究所に入社。2003年 (株)富士通総研に入社。2009年 東レ経営研究所に入社。25年前、日本で最も早くワークライフバランスに着目した、ダイバーシティ、WLB 分野の第一人者。これまでに海外 10 数ヶ国を含む、国内のワークライフバランス・ダイバーシティ先進企業 950 社、海外の 150 社をのべ 4000 回、訪問ヒアリングし、1 万社の企業データを分析。また、コンサルタント、アドバイザーとして、実際にワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業の取組推進をサポートする一方で、内閣府や厚生労働省をはじめとした官庁や自治体の公職を歴任してきた。これまでワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)推進エキセント企業を約 100 社育成し、のべ 6 社が内閣府の総理大臣表彰などを受賞している。受賞企業数は全国でも 30 社強。そうした実績を踏まえて、2016 年から、内閣府から委嘱を受けて、地域働き方改革支援チーム委員として、主に地方の中小企業の働き方改革を推進するコンサルタントを養成している。さらに、NHK スペシャル、クローズアップ現代、週刊ニュース深読みの出演、毎日新聞の「くらしの明日:私の社会保障論」(現在、定期的に連載中)等、マスメディア出演、寄稿等のべ 1500 回を超える、日本を代表する論客の一人。

企画アドバイザーアクサ損害保険(株) 執行役員 CHRO(チーフ・HR・オフィサー) 人事・総務 **金子久子氏**

略歴: 慶應義塾大学家族社会学専攻(米国ジョージタウン大交換留学)、外資系銀行に就職3年目に出産した第一子に障害がありキャリアを断念し育児に専念。第二子出産後から障害の有無に関わらず人々が対等な関係を築くためのNPO活動に関わりつつ、フリーランス通訳業に従事。2004年に社内通訳者としてアクサ生命入社。2009年同社初代ダイバーシティマネージャーに着任。2011年部長に昇格、組織文化の変革と人材開発に携わる。2016年早稲田大学MBA(社会人)主席卒業。2017年1月より現職。

アクサ損害保険(株) 人事本部 人事企画部 係長 **村松栄子氏**

略歴: 横浜国立大学大学院卒業後外資系商社、日系物流会社を経て2015年アクサ生命保険入社。2017年末からアクサ損害保険の人事企画部へ出向。日系企業ではダイバーシティ黎明期における女性活躍推進や両立支援の取り組みを立ち上げ、また成熟期の外資系企業ではダイバーシティ専任担当として企業風土の変革にも携わる。現在は働き方改革やダイバーシティ推進を含めた人事制度全般と組織風土変革を担当。

開催概要

※セッションⅢは終了後に懇親会がございます。

日 時

セッションⅠ: 2019年1月24日(木) 13:30~17:00

セッションⅡ: 2019年1月25日(金) 13:30~17:00

セッションⅢ: 2019年2月22日(金) 13:30~17:00

会 場表参道 アイビーホール (<https://www.ivyhall.jp/access/>)**研修の特徴**

- ダイバーシティ推進リーダー、担当者が直面する【組織・個人の壁】の乗り越え方と戦略の立て方を、講師陣の過去の事例や豊富な知見を元にロールプレイやグループワークを通じて学ぶことが出来る。
- 【自社のダイバーシティ推進上の課題】について、【事前レポート】と【事後レポート】で研修受講前後の学びと変化をコーディネーターが確認し、【個別のアドバイスコメント】を記入いたします。(コメントは事後レポートのみ。)
- 参加者相互のネットワーキングと交流

研修のゴール

- ダイバーシティリーダーとして自社・自身の推進のロードマップを描けるようになる。
- 自分なりの【ダイバーシティ推進の軸とぶれない理由】を腹落ちさせる。
- トレーニングを通じて社内外との折衝力・交渉力を身につける。
- ロールプレイからネットワーキングスキルや巻き込み力を得る方法を習得する。

1/24
(Thu)
**セッションⅠ:【組織編】
『組織としてのダイバーシティ
推進の【壁】【つまずき】を知る』**

- ダイバーシティのフレームワークを知る
(2019年現在の課題とは)
- 推進の戦略を練る～講師の過去の経験、事例から
- ダイバーシティ推進のスキル・ノウハウを活用し、他部門の課題を解決するトレーニング
- 組織内の説得方法 → 誰を説得し、どうアプローチするのか? 仮のターゲットを決める。
(上司、シニアマネジャー、人事役員、他部門役員、社長など) → ご自身、自社の【戦術】を立ててみる

1/25
(Fri)
**セッションⅡ:【個人キャリア編】
『ダイバーシティ推進リーダー
としての【戦略】を身につける』**

- Day1で学んだことを生かし、今度は推進リーダーご自身の【障壁】について洗い出しをおこない対応方法を学びます。
- 自分自身の推進理由を知るワークショップ～推進理由を【腹落ち】させる
 - ああ言わされたらこう言おうトレーニング～社員から言われた【一言】について互いに共有し【推進を加速させるコミュニケーションスキル】について学ぶ
 - リーダーとして【武器になる】スキルとその重要性～リーダーシップ、巻き込み力、ネットワーキングとそのトレーニング方法
 - ダイバーシティ関連の社内セミナー、ターゲットと目的別講師の選び方
 - 注意点(意識改革という翼、カルチャーという言い訳、一人で抱え込まない)
 - 指導者としてのキャリアパス

2/22
(Fri)
**セッションⅢ:【総括と振り返り】
&懇親会**

- セッションⅠ、Ⅱでの学びを自社内に持ち帰った上での【疑問】や【問題点】について全体で共有し、コーディネーターとのQ&Aセッションで学びを深めます。
- 自社の課題、個人の課題への解決の糸口を見つける
 - 今後の【組織、個人としての推進の目標】について全体に宣言

壁の例



参加要項・お問い合わせ先

【参加費用】

【当会法人会員】 97,200円 (本体価格90,000円) 【一般】 102,600円 (本体価格95,000円)

※3日間ご参加の費用となります (資料代・セッションⅢの懇親会費用含む)

(セッションごとの単回ごとの販売はございません。予めご了承ください。)

- 登録者のご都合がつかれない場合、代理の方のご参加を承ります。
- やむを得ずどなたもご出席いただけない場合は、後日当日の資料をお送りさせていただきます。
- 分割請求 (月割り・2分割・3分割など) やお支払い時期のご相談についても承りますので、お気軽にご相談ください。

[1] WEB: ホームページよりお申し込みいただけます。

企業研究会 ダイバーシティ

検索

[2] 担当者へのメール: 以下項目を担当:市川 c-ichikawa@bri.or.jpまでご送信ください。

①御社名 ②所在地 ③参加者お名前 (ふりがな) ④ご所属・お役職 ⑤e-mail ⑥TEL ⑦FAX

- お申込者は事業会社のご所属の方に限定させていただきます。参加者が営業対象となる業種・職種の方はご参加をお断りさせていただきます。ご了承ください。

一般社団法人 企業研究会 『第2研究事業グループ』 担当・市川

〒102-0083 千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F / TEL: 03-5215-3550 / FAX: 03-5215-0951 / E-mail: c-ichikawa@bri.or.jp (市川)

※申込書をFAXでご送信いただく際はご使用のFAXの使用法方法 (0発信の有無) をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

第1期ダイバーシティ推進リーダー・担当者対象

【組織】と【個人】の『壁』を乗り越え、『次の一步』を踏み出すためのダイバーシティ推進トレーニング

一般社団法人企業研究会

『第2研究事業グループ』担当: 市川

事業コード: 180353

会社名		所在地	〒
お申込者 氏名	フリガナ	所 属	役 職
		E-mail	
TEL	フリガナ	FAX	
備考:			

◆ご登録に際してのご案内◆

※お客様の個人情報は厳重に管理し、本研究会に関する確認・連絡及び当会主催のご案内等をお送りする際にのみ活用させていただきます。